スマートに農業セミナー

~スマート農業技術の現状と 今後の展開について~

近年、農業の担い手不足や高齢化が課題となっていることから、農作業の省力化や作業の効率化、労働負担の軽減を図るために、農業分野においてもデータの活用が不可欠となっています。

そこで、衛星画像の活用やドローンによる生育診断、収量 コンバインのデータに基づく可変施肥等のスマート農業技術 の導入により、省力的かつ効率的な農業への転換と地域農業 の技術的な発展及びグリーンな栽培体系の普及推進を図って いきます。

2025.12。12 (金)

セミナー <u>13:30-15:30</u> 個別相談会 **15:30-16:00**

会場 会津よつば農業協同組合喜多方支店 (いいで会館) 2階大会議室 (喜多方市岩月町喜多方字渕の下171-4)

申込期限

12/5(金)

受講無料

講演内容

講演:13:40~14:25

「Xarvio® Field Manager (ザルビオ)を活用した 未来の農業のカタチ」

BASFジャパン株式会社

Xarvio[®]Agronomy Head 池町 健太 氏 Xarvio[®]customer success 江原 穂香 氏 Xarvio[®]Field Manager 東北営業 安部 悠大 氏



農業経営を革新するザルビオの力で、見えないコストを可視化し、収益を最大化するデータの活用術やデータによる無駄のないスマート農業経営について講演します。

講演:14:25~15:10

「ハード面とソフト面からみる農 業技術の発展と今後の展望」

ヤンマーアグリジャパン株式会社

阿部 茂 氏



講演では、最先端の農業機械 とデータ取得・運用を考えたシ ステムで、省力化・高能率化・ 高精度化を実現し、農業が直面 する労働力不足やコスト削減、 生産技術の伝承、大規模化など の課題解決を考えていきます。

事例発表:15:10~15:30

「グリーンな

栽培体系の取り組み」

喜多方市塩川町ASEDA代表

辰野 博幸 氏



フィールドマネージャーザルビオや収量マッピング機能付きコンバイン等のスマート農業技術による環境負荷低減や省力化等のグリーンな栽培体系について、ASEDAの取り組みを紹介します。

個別相談会

スマート農業技術の活用について、 講師が個別に相談対応いたします。

主催・福島県会津農林事務所喜多方農業普及所 後援・会津よつば農業協同組合

参加申込書

令和7年度喜多方地域 スマート農業セミナー

下記申込欄に必要事項をご記入の上、 メール、又はFAXでお申し込みください。 申込期限 12/5(金) _{受講無料}

申込先

福島県会津農林事務所喜多方農業普及所 担当:木村(勇) 宛

Mitakata.af04@pref.fukushima.lg.jp

FAX. 0241-24-5746

氏名	住所	連絡先

※ご記入いただいた個人情報は、上記の利用目的のみに使用し、第三者に提供することはございません。

セミナー会場

会津よつば農業協同組合喜多方支店 (いいで会館) 2階大会議室

〒966-0004

喜多方市岩月町喜多方字渕の下171-4

0241-24-5743